

JOFI 東海フレス

今年最初の
新舞子 MP での

＜活動報告・活動予定・告知板＞

釣行記



釣り教室

= 5 月 3 日釣り施設 = 大盛況 !!

釣り人からの要望で“新舞子マリンパーク”での初めての「釣り教室」が実現しました、前日の暴風雨が嘘のようにおさまった 5 月 3 日（木・祭）朝 8 時 30 分、自販機前のテントで「釣り教室」がスタート。

集まったのは、22 名の釣り初心者。約 30 分、タックル・仕掛け・エサの扱いについて学んだあと、すぐ前の釣り場で、ブラクリ仕掛けにアオイソメを付け、アイナメ・クジメを狙いました。底荒れのせいか、



魚の活性は低かったものの、小型のカサゴ・クジメ・ヌメリゴチが顔を見せ、子どもたちの黄色い歓声が釣り場のあちこちに響きわたっていました。11 時 30 分、釣りを終了しテントに再集合。まとめのレクチャーと閉会の挨拶の後、12 時 30 分に終了し、現地解散いたしました。

解散後「8 月 5 日の釣り教室」への申し込みが 3 人からあり、8 月は午前と午後の 2 回「釣り教室」を開催することになりました。8 月は、胴突き・キス仕掛けで、メバル・キスに挑戦する予定です。

またまた
フグ食中毒

フグの素人調理には危険がいっぱい !!

5 月 6 日（日）熊本県の氷川町で釣り人が関連するフグ中毒が発生しました。患者は、知人から買ったフグ（コモンフグ：推定）を患者自身が調理し喫食、呼吸困難などの症状が出たため熊本市内の医療機関に搬送され、5 月 7 日（月）現在も入院治療中です。フグ処理者の資格を持たない人は絶対に調理しないで下さい。



コモンフグ

＜情報提供：川上 賢治 釣り人専門官＞

月刊 水試ニュース

発行所：愛知県水産試験場（本場）

月刊 水試ニュース 502 号が、事務局に送られてきました。今回の内容は下記の通りです。

- ① アマモのアサリ稚貝保護効果の検討⇒アマモが 6 本以上生えていた場所では、アマモが 0 本の場所の約 4 倍のアサリが観測された。
- ② 今年の矢作川の天然遡上アユ⇒4 月下旬の時点では、昨年より 2～3 倍のアユが矢作川に遡上しています。（矢作川天然アユ調査会調べ）
- ③ 愛知の水産研究活動報告会のご案内⇒H30 年 6 月 9 日（土）14～16 時、愛知県水産会館 5 階大会議室、主催：愛知県・愛知県漁業協同組合連合会、報告：被覆網によるアサリの保護について 等

＜報告：愛知県水産試験場＞